

## 新入社員の交通事故防止



新社員が入社する時期になりました。学生時代にはほとんど運転経験がなく運転に不慣れな場合が多く、ベテラドライバーよりも事故を起こしてしまう可能性があります。  
交通ルールとマナーを正しく理解し、スピードをおさえて安全運転を心がけましょう。

### ■新入社員の交通事故の原因は？

- 2025年中に16歳～24歳の若年ドライバーが起こした交通事故の原因を法令違反別にみると、周囲の安全確認を怠った「安全不確認」(23.4%)、前方から視線を外し、スマホを見たり、他の事に気を取られたりした状態で運転をする「脇見運転」(15.6%)が多く発生しています。
- 上記の2つの違反と、運転操作不適、漫然運転、動静不注視、安全速度違反を合わせて「安全運転義務違反」といい、事故原因の大半を占めています。

☆新社員の事故は、車両の損害や身体の損傷だけではなく、職場に慣れるのに精一杯である新社員にとって、罪悪感などの精神的負担も大きく、事故が原因で退職や休職をせざるを得ない状況に陥る場合もあるため未然に防ぐことが重要です。

### ■新入社員の皆さんの事故防止のポイント

- 10分早めの出発を心がける
  - ・慌てて出発をすると急ぎの心理に陥り、スピード超過、無理な追越し、信号無視等、事故のリスクを高めてしまいます。
  - ・10分早めの出発を心がけ、時間にゆとりを持った運転を心がけることが必要です。
- 運転中にスマホ・携帯を使用しない
  - ・使用する時は、車を安全な場所に止めてからにしましょう。
  - ・使用しない時は機内モード等にして、視界に入らないカバン等に入れておきましょう。
- 出発前に周囲の安全を確認する
  - ・車に乗車したらすぐに発進せず、周囲の安全をしっかりと確認する習慣を身につけましょう。
- 運転に慣れるまで添乗指導をしてもらう
  - ・発進、速度、車間距離、通行区分、ブレーキング、合図、安全確認、交差点通行、徐行、一時停止等、適切に行えるか、ベテラドライバーに添乗してもらい指導をしてもらいましょう。